広報かさま　令和４年８月号

わたしの街 Kasama Magazine

2022年
8
No.197














笠間焼 誕生250年














https://www.city.kasama.lg.jp/

COLUMN
市長コラム

選挙



笠間高校での模擬投票の様子

Column No.197

文・笠間市長　山口　伸樹

選挙における投票は、憲法に示されている国民の権利です。18歳になると国や都道府県、市町村の代表を選挙で選ぶことができる「権利」が与えられます。

先般の参議院議員通常選挙も全国が52・05％、笠間市は45・87％と低投票率でした。国民が政治・選挙に関心がないのか、政治家の声、取り組みが国民に届かないのか、または有権者の意識など、さまざまな課題が考えられます。

候補者自身、街頭演説やＳＮＳ等を使った広報活動で自身の政策をＰＲをしたり、自治体も期日前投票の呼びかけや新たな投票所の設置等に取り組んでいますが効果がありません。

特に、若い世代の投票率が低下する傾向にあります。若い世代が関心を持つ政策を掲げることも大切だと思います。

今年の12月には、笠間市議会議員と茨城県議会議員の一般選挙が予定されています。

今後、投票所のあり方などを検討し、投票率アップのための対策を強化してまいりたいと思います。

今月の
ピックアップ

夏季の省エネ・節電にご協力ください

【節電をお願いしたい期間】

9月30日（金）まで

※終日、無理のない範囲で節電へのご協力をお願いします

今夏の電力供給は、全国で瞬間的な需要変動に対応するために必要とされる予備率3％以上を確保しているものの、厳しい見通しです。

また、大規模な発電所のトラブルが発生した場合、安定供給ができない可能性が懸念されます。

そのため、市民や事業者の皆さんには、生活や経済活動に支障のない範囲で、また、熱中症予防に十分留意し、無理のない範囲で、省エネや節電のご協力をお願いします。



市役所での取り組み（昼休みの消灯）

問　環境政策課（内線125）

わたしの街 Kasama Magazine

No.197
2022年８月号

Contents

4 特集 笠間焼誕生250年

10 まちおこしのスパイス

11 からだと向き合う

12 新型コロナワクチン接種情報

13 情報しっとく日和

17 図書館

18 スポーツシティかさま

19 笠間を再発見

20 かさまのれきし

21 かさま食彩

22 HOT PEOPLE
最近のまちの話題をお届けします

24 コンデキ
こんな出来事ありました

26 国派遣職員からの声

27 はじめてのお誕生日

28 ダイバーシティ講演会



［表紙］
1907年頃の笠間焼風景や笠間焼発祥にかかわる登り窯、1980年代に芸術村で開催された笠間の陶炎祭、登り窯まつり、そして現在作られている作品など、笠間焼誕生250年を記念し、笠間焼にまつわるさまざまな年代の写真を集めました。

［題字］
関（せき） 紫芳（しほう）さん（書作家／大古山在住）

お知らせ

●窓口延長サービス

日曜日：市役所本所　8:30～12:00　市民課（交付業務のみ）、収税課（月末のみ）
※年末年始（12月29日～1月3日）を除く　※上記以外の窓口の延長は行っていません。

●SNS

最新の情報は
市公式SNSで
チェック!

メールマガジン
かさめ～る

●９月の休日救急診療当番（9:00～17:00）

毎週日曜	笠間市立病院	TEL.0296-77-0034
９月19日(月)	武藤医院	TEL.0296-77-6610
９月23日(金)	河村医院	TEL.0296-72-0355

※平日夜間19:00～21:00(土曜日・祝日・年末年始を除く)は笠間市立病院で初期救急診療を行っています。
※当番医は変更になる場合がありますので電話確認の上、受診してください。
※急な病気で心配なとき、医療機関をお探しのときは以下をご利用ください。24時間365日対応です。
子ども救急電話相談 短縮ダイヤル #8000 または TEL.050-5445-2856
おとな救急電話相談 短縮ダイヤル #7119 または TEL.050-5445-2856



笠間焼

誕生250年

伝統と新しい創造力から生まれる造形美

笠間焼は、笠間の土と伝統釉（ゆう）の柿釉や糖白釉などで主に甕（かめ）やすり鉢といった日常の器の産地として長く栄えてきました。時代の流れとともにプラスチック製品等が隆盛となり、窯元数が8件まで減少したこともありましたが、50年ほど前から現代の生活様式に合わせたものへと生産を転換し、生活食器や美術品など新しい作品が次々と開発され、それと合わせて全国から作家が集う産地に変貌しました。

現在では、約300名の作家が市内外で活動しています。先人達の仕事を尊重しながら時代の新しい波を受け入れ、何度も息を吹き返してきた笠間焼は、笠間の自由闊達な空気の中で日々新たな可能性を生み出し続けています。

笠間焼のあゆみ

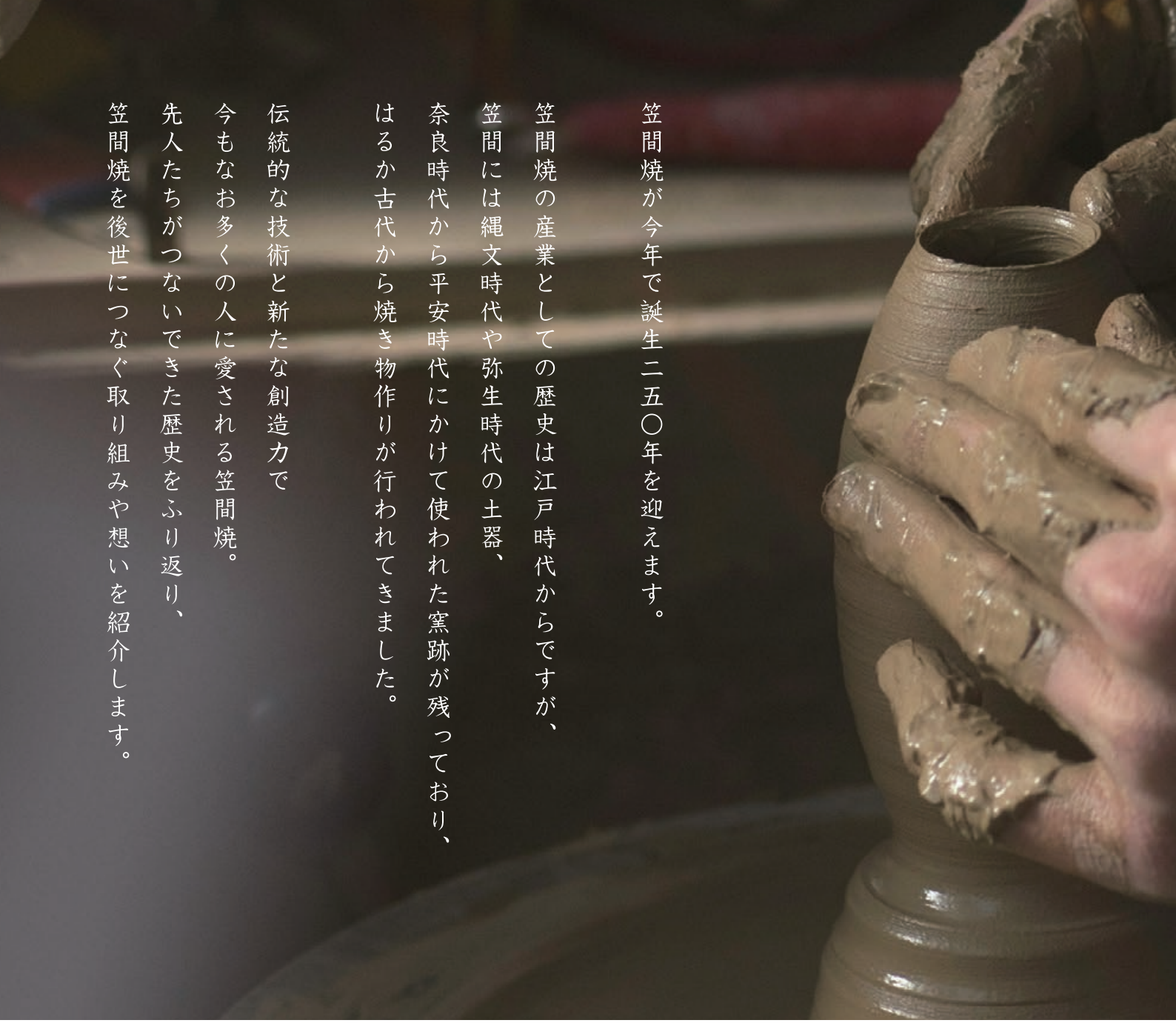
1772-1780
久野半右衛門が信楽の陶工・長右衛門の指導により、現・笠間市箱田で開窯。
笠間焼の興りの一つである「箱田焼」が始まる。

1789-1817
笠間藩主 牧野貞喜（さだはる）が製陶業を保護・奨励する。

1830
陶工・山口勘兵衛が宍戸村（現・笠間市大田町）で開窯。
笠間焼の源流の一つ「宍戸焼」が始まる。

1853
笠間焼の技法を学んだ大塚啓三郎が、現・栃木県芳賀郡益子町で「益子焼」を始める。

1861-1863
笠間藩主 牧野貞直が六つの窯元を「仕法窯」として指定し、窯業を保護・奨励する。



笠間焼が今年で誕生二五〇年を迎えます。
笠間焼の産業としての歴史は江戸時代からですが、
笠間には縄文時代や弥生時代の土器、
奈良時代から平安時代にかけて使われた窯跡が残っており、
はるか古代から焼き物作りが行われてきました。
伝統的な技術と新たな創造力で
今もなお多くの人に愛される笠間焼。
先人たちがつないできた歴史をふり返り、
笠間焼を後世につなぐ取り組みや想いを紹介します。

1869
美濃藩（現・岐阜県）の陶器商 田中友三郎が「仕法窯」の一つ、関根窯を譲り受け窯業を始める。「笠間焼」と名付け、販路を拡大する。

1950
茨城県窯業指導所が笠間市下市毛に開設される。

1966
芸術村が笠間市下市毛に開かれる。

1972
窯業団地が造成される。

1982
第1回笠間の陶炎祭（ひまつり）が開催される。

1991
笠間焼協同組合が設立される。

1992
笠間焼が国の伝統的工芸品に指定される。

1998
陶芸体験施設「笠間工芸の丘」が開館。
第1回笠間焼フェア（現・陶と暮らし。）が開催される。

2000
東日本初の陶芸専門美術館「茨城県陶芸美術館」が開館される。
第1回彩初窯市が開催される。

2016
茨城県立笠間陶芸大学校（茨城県窯業指導所を改称）が開校される。

2020
笠間市と栃木県益子町の焼き物文化と歴史を紡いだストーリー「かさましこ～兄弟産地が紡ぐ“焼き物語”～」が日本遺産に認定される。

2022
笠間焼が誕生250年を迎える。

笠間焼を後世につなぐ

作家、笠間焼協同組合、市などが一丸となり、将来のさらなる発展につなぐ取り組みを行っています。

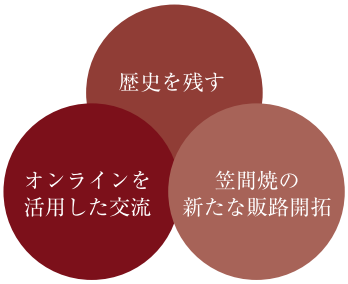
笠間焼誕生二五〇年祭
- 伝統と革新の笠間焼プライド -

これまでの歴史に感謝しながら、将来のさらなる発展につなげる記念事業を行います。

テーマは「伝統と革新の笠間焼プライド」。

笠間焼をさらに身近に楽しめる取り組みや笠間焼の歴史をふり返る取り組みなどを計画しています。

詳細が決まりしだい市のホームページやSNSなどでお知らせしますのでどうぞお楽しみに！



オープニングイベント開催

笠間焼作家による記念対談などを行います。

日時：9月23日（金・祝）10時～

場所：笠間公民館（笠間市石井2068-1）

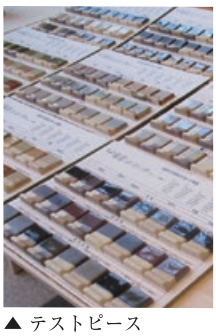


笠間長石（ちょうせき）

250年の節目に産地のさらなる発展に向け、笠間産の新しい釉薬原料の開発に着目しました。

笠間焼協同組合・県立笠間陶芸大学校が連携し、市の特産である「稲田石」からできた陶磁器原料を研究開発。

地元石材業者にも協力を得ながら完成したこの笠間産新原料を「笠間長石」と名付けました。


▲ テストピース

笠間長石とは

笠間長石は、日本最高級の石材「稲田石」の微粉末を使った釉薬原料で、主に長石・石英（珪石）・黒雲母の3つの鉱物から構成されます。

特徴

ほかの代表的な長石「福島長石」「釜戸（かまど）長石」と比べ、笠間長石には鉄分が多く含まれています。これにより、焼き方によって薄い黄味や薄い青味がかかったり、黒雲母の斑点が出たり、味わい深い色調を引き出します。







笠間焼を海外へ

笠間焼を海外にも広めようと、英国を中心とした海外販路開拓事業を令和2年度から本格的に実施。国の「JAPAN ブランド育成支援等事業」の採択も受けたプロジェクトです。

笠間焼協同組合が主体となる「笠間焼海外販路開拓協議会」が中心となり、笠間焼作家32名と共に活動しています。

英国向け商品開発

芸術系・小売系アドバイザーなど英国有識者からのアドバイスをもとに、英国向けの商品を開発。英国陶器フェアへの出展や、現地販売を行いました。また、笠間市内でも、スタジオ nido や陶炎祭で「KASAMA POTTERS 展」を行いました。



▲ 英国陶器フェア出展の様子

英国アーティストとのコラボ作品制作

デザイナーのドナ・ウィルソンをはじめ、英国の陶芸家、レストラン、フラワーアレンジなどの教育機関とコラボレーションした作品を新たに制作。ロンドンで開催された展示会でお披露目し、注目を集めました。













英国現地での販売・EC サイト販売

㈱ライヴスが運営するロンドンの工芸品販売店舗「和組（わくみ）」を活用し、インターネット販売と店舗販売を実施。クリスマス商戦にもあわせて積極的に販売し、笠間焼を英国に広める絶好の機会となりました。現在も引き続き販売しています。





英国作家との技術交流

コロナ禍で交流が制限されるなか、オンラインでの技術交流を行いました。笠間焼作家が英国一大陶磁器産地にある陶芸の教育機関の生徒などへ作陶技術を伝えたり、意見交換をしたり、陶芸を通した交流を深めました。



笠間焼誕生250年 記念対談

笠間焼の“これまで”と“これから”を、ベテランから若手までの４人が語りました






大津 廣司
OTSU HIROSHI

1947年笠間市生まれ。笠間焼伝統工芸士。大津晃窯四代目で、現在は笠間焼協同組合理事長を務める。

河野 カイ
KOUNO KAI

1972年笠間市生まれ。父河野 章さんの工房で陶芸を学び、現在は笠間焼協同組合青年部長を務める。

亀山 智美
KAMEYAMA TOMOMI

1986年茨城町生まれ。2022年3月に笠間陶芸大学校陶芸学科を卒業し、現在は同校研究科に在籍。

桂田 雅幸
KATSURADA MASAYUKI

1994年石川県加賀市生まれ。笠間陶芸大学校陶芸学科に今年度入学し、陶芸家を目指す1年生。

作家を目指した当時の笠間焼と作り手の姿

大津　私は25歳（1972年）の頃に陶芸を始めました。当時は焼き物がプラスチック製品におされ、20数件あった窯元が10件ほどに減り、みんなが辞めるかどうか悩んでいました。しかし、茨城県窯業指導所（現 県立笠間陶芸大学校）や芸術村ができたことで、全国から陶芸家や芸術家が笠間にたくさん集まりました。今もそうですが、昔から笠間は新しい人を受け入れる雰囲気がありますね。

私が陶芸を始めた頃は、甕やすり鉢などの大物がメインでしたが、需要が減るにつれて湯呑みなどの小物に転換していきました。その頃は小物を作る人が少なく、大物を作る作家たちも作り慣れないため、小物を作れる若い人が非常に貴重でした。そこで、彼らが窯元にアルバイトとして入り小物を作っていました。若い人たちがたくさん入ってきてくれたことで産地が盛り上がり、作品の幅も大きく広がりました。

河野　私は20歳（1993年）の頃、「笠間の陶炎祭」の会場が芸術村から芸術の森公園に移り、10数年ぶりに遊びに行ってみたら作家さんたちがすごく楽しそうで、焼き物ってこんなに楽しいものなのかと感じたのを覚えています。父が陶芸家でありながら子どもの頃は陶芸に全く興味がなかったのですが、このことをきっかけに焼き物に興味を持ち、父や地域の諸先輩方から陶芸を学ぶようになりました。

その頃はバブル経済が終わり、焼き物の業績も下がりつつあったと思います。それでも作家さんたちのエネルギーはすごくて、皆さんガツガツと作品を作っていました。昔ながらの陶器とアートな感じの焼き物が共存してるというか、手作り感があって、おしゃれで、かっこいい器がたくさん並び、活気に溢れる雰囲気でした。

亀山　陶芸に興味をもち、陶芸大学校の制作展を見に行ったところ、驚くような出来栄えの作品が並んでいて、「経験がなくてもここまで教えてくれるのか。それなら自分もやってみたい」と思い陶芸家を志し陶芸大学校に入学しました。先生や作家の先輩方がとても親身に話を聞いてくれるので、笠間は陶芸を学ぶにはとても良い環境だと思っています。

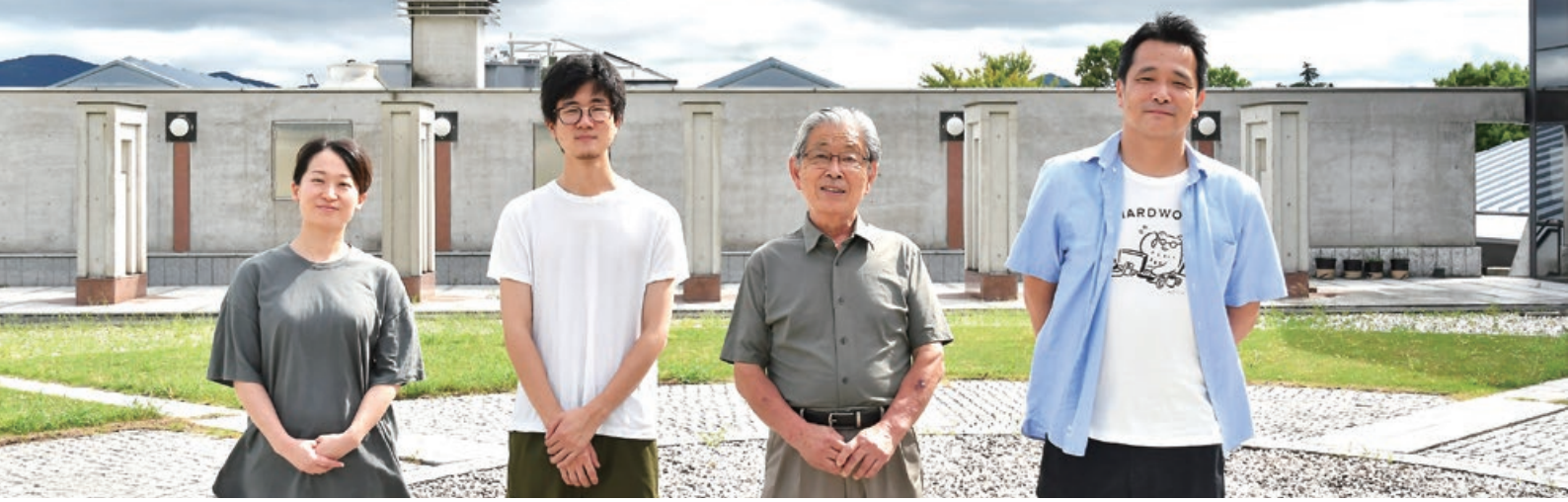
桂田　陶芸の学校を探していたなか笠間を訪れると、作家さんがとても自由な雰囲気で創意工夫しながら食器やオブジェを作っていて、たくさんの個性がある産地だと感じました。私の地元にも絵付けを特徴とする焼き物がありますが、自分にとって笠間焼は釉薬と土の掛け合わせの表現がすごく魅力的で、幅広い作品が生まれるまちだからこそ、総括的に陶芸を学べるのではと思い、笠間に来ることを決めました。

作家を育てる環境

大津　笠間は陶芸家を目指す人のサポートがすごく充実していると思います。陶芸大学校卒業後も「スタジオ nido」でアドバイスを受けながら作陶したり、市の創業支援補助があったり、他の産地と比べても非常に良い環境だと思います。

亀山　陶芸大学校は全国的にみても設備が充実していて、一から焼き物を作る技術をしっかりと教えてくれるので、技術を基本から学びたい人にとっては一番良い学校だと思います。

桂田　ここではさまざまな作品に精通し



た技術を総括して教えてくれる。食器がきっかけで陶芸を学び始めましたが、学ぶうちにオブジェも作りたいと思うようになりました。ただ、まずは自分の作品が手にとってもらえるものになってこその自己表現だと思うので、技術をしっかりと学んでいきたいです。

大津　心強いですね。優秀な人たちが育ってくれているからこそ、卒業後も笠間に残って産地を支えてくれたら嬉しいです。

河野　今はいろいろな技法があって、それを若い人たちは陶芸大学校で学んでいる。私たちが逆に教えていただきたいくらいです。

　笠間は陶芸イベントが多く、それぞれが担当をもちながら開催しているので自然と関わりができる。作家同士で相談し合えるのも笠間で活動する魅力の一つだと思います。陶芸大学校の皆さんも陶炎祭にスタッフとして参加してくれていますね。

桂田　はい、私たちも参加させていただきました。接客を通して〝こういう方にはこの作風が好まれる〟〝こういう作品が人気なのか〟など、すごく勉強になりました。

亀山　いろいろな作家さんとも会話ができるのでとても良い機会になりました。笠間は陶炎祭のほかにも作家同士で企画するイベントや展示が多いので、初めて陶芸家としてやっていく人にとっての魅力はかなり大きいと思います。

笠間焼の新たな魅力、笠間長石

亀山　笠間の素材で新しい原料ができ、これからの作品づくりをすごく楽しみにしています。河野さんは笠間長石でどんな作品を作っていきたいと思っていますか。

河野　笠間長石はもともと陶芸大学校で長年研究してきたもので、お声がけいただき一緒に原料の開発を進めてきました。笠間焼の大きな節目の年に、本当に良いタイミングで完成したなと思います。

　笠間長石は原料なので調合次第であらゆる可能性があり、その人次第でさまざまな特徴を出していけるのかなと思っています。私の場合は、作品を見た瞬間「これは稲田石だ」と伝わりやすいものが一つぐらいあった方が良いのかなと思ったので、なるべくシンプルに、原料の稲田石の魅力が伝わりやすいものを作っています。

　お客さまの需要を見ても、地元のものを使ったものはとても話題性があると思います。そのような意味でもこの笠間長石ができて良かったなと思います。使いやすい原料なので、これからさらに広まっていけば良いですね。

大津　笠間産の原料を使った作品ができるというのは、笠間焼を特徴づけていくうえでも非常に良いものができたと思います。笠間長石を使ったさらなる研究も進めていますので、ぜひ来年の陶炎祭も楽しみにしていてください。

笠間焼誕生250年をむかえて

大津　笠間焼は、久野半右衛門が笠間の農家の生活が苦しい状況をなんとか興せないかと考えていたところ、良い土を見つけ焼き物を作ってみたのがはじまり。大変な時を乗り越えたルーツがあっての笠間焼です。たくさんの作家たちが今も自由に作陶を続けていることを思うと、笠間焼がこれからさらに大きくなっていくのだろうと期待が膨らみます。

河野　陶炎祭にしても陶芸大学校にしても、大津さんたちをはじめとする諸先輩方が整備されてきた環境で自分たちは自由にさせていただいているということを常日頃感じています。

　そのような風通しの良い環境を大事にしながら、次の世代の方たちが活動しやすくなるようにサポートしていけたら良いなと思います。

桂田　自分はこれからの身ではありますが、先代が築いてきた歴史にこれから携わっていけることをすごく光栄に思います。20年後、30年後、自分も次の世代に歴史をつないでいける作家になりたいです。

亀山　長い歴史をもち、新しい人を受け入れてきたこの産地の雰囲気は今も変わらないもので、今も若い人が自由に作陶できるこの環境は、先輩たちが築きあげてきたからこそのもの。笠間焼という名ではありますが、それぞれに思い思いの作品を作れる自由な雰囲気はとてもありがたいですし、私もこの産地の一員として笠間焼を盛り上げていけるのがとても楽しみです。



県立笠間陶芸大学校

笠間市笠間 2346-3

　笠間焼の人材育成のほか、陶磁器に関する研究開発や笠間焼業界の技術指導を行う陶芸に特化した支援研究機関。第一線で活躍する陶芸作家が毎日指導にあたり、全国から集まる学生たちがここで技術を磨いています。



笠間陶芸修行工房 スタジオ nido

笠間市下市毛 45

　笠間陶芸大学校の卒業生を対象に、創業前の若手陶芸家育成支援として奥田製陶所の敷地内に平成 30 年に開設。「nido」はイタリア語で "巣" を意味し、「陶芸家として巣立つ前の場所、巣立っていく場所」という意味が込められています。

　ここでは作業場・販売スペースの提供などを行い、作家を目指す若手たちを支援しています。

問 商工課（内線511）

まちおこしのスパイス

地域おこし協力隊とは？

地域おこし協力隊とは、総務省が平成21年度から取り組んでいる制度で、都市部の意欲ある人材が地方へ移住（最長3年）し、地域力の維持・強化を目的とした支援活動を行うものです。

学生時代からの思い出の地「笠間」で新たな挑戦！農業・地域社会の明るい未来のため全力で取り組みます！



髙山（たかやま）　健（けん）さん　28歳　千葉県柏市から移住
（令和4年6月1日着任）

〈プロフィール〉

東京都出身。農業と地域の活性化に関わる活動を、笠間などの地域で学生時代から行ってきました。現在も約3反の畑で、休日を中心に仲間と共に農業をしています。

前職では、環境関連の政策の運用や立案に関わる業務に携わってきました。より現場目線で農業や地域社会の課題解決に関わりたいと考え、学生時代から縁のある笠間で、地域おこし協力隊として活動を始めました。

〈意気込み〉

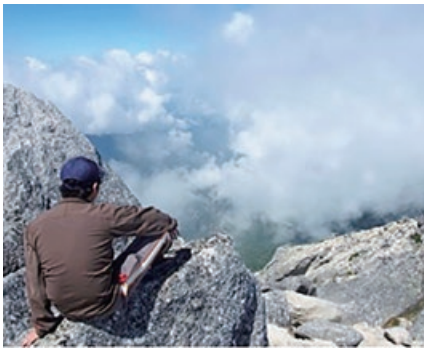
「笠間の栗」をはじめとする農業を学びながら、その活性化に取り組んでいきます。農業の魅力を活かした農業体験イベントなどを企画したいと思います。そして任期終了後は、市内で就農したいと考えています。農家出身ではありませんが、消費者目線の気づきやアイデアを活かして、笠間の農業をより魅力的にしていきたいです。



畑での農作業の様子



畑仲間と購入したトラクター



趣味は、登山やキャンプなど
自然と触れ合うこと

フェイスブックもご覧ください

問 企業誘致・移住推進課（内線592）

広告

市民講座　屋根・外壁塗り替えセミナーを開催します

全国各地で年間400回以上の市民講座を開催してきた（一社）市民講座運営委員会が、このたび、後悔しない塗り替え施工のノウハウを聞ける市民講座を開催する。参加無料だが、電話申し込みが必要。屋根・外壁の塗装は、専門知識や技術が必要な為、施工業者に全てを任せざるを得ないが、専門知識を持つ筈の施工業者が仕様を守らず、不良施工になるケースが発生している。その為、信頼できる業者を選択する為に消費者にも正しい知識を身に付ける事が求められている。そこで、この市民講座では一級塗装技能士が解説するスクリーン映像を使い、正しい塗装知識を詳しく分かりやすく説明する。

開催情報

会場　地域交流センターともべ「トモア」
○8月26日（金）
時間　午前　9時30分～11時30分
○8月31日（水）
時間　午前　9時30分～11時30分
※受け付けは15分前から

申込　（一社）市民講座運営委員会
協賛　（株）宇都木塗装
☎0120-689-419（9時～18時）

からだと向き合う

「うつ」あなたは大丈夫？



笠間市立病院　医師
幸田（こうた）　千佳（ちか）

診療でうつ病を疑う方をよく診ます。厚生労働省によると、日本では百人のうちおよそ六人が生涯のうちにうつ病を経験しているという調査結果があり、よくある病気と言えると思います。皆さんは、気が付かないうちに頑張りすぎていませんか？直近二週間の自分を思い出して、次の二つに当てはまらないかどうか考えてみましょう。

①ほぼ毎日、一日中気分が落ち込んでいる。
②これまで好きだった事や趣味などへの興味が無くなってしまった、もしくは喜びの感情が無くなってしまった。

このどちらかに当てはまると、うつ病の可能性があります。また、こんなことはありませんか？

・食欲がない状態が続き、体重が減った。もしくは食欲が異常なほど増えた。
・不眠、もしくは過眠が続いている。
・話し方や動作が普段より遅くなっている、もしくは気持ちが落ち着かずソワソワしてしまう。
・気力がでず、疲れやすい状態が続いている。
・自分は価値のない人間だと感じ、自分を責めてしまう。
・思考力や集中力が無くなり、なかなか決断できなくなった。
・この世からいなくなりたいと感じる。

これらに複数当てはまる場合は、「うつ」状態の危険信号かもしれません。

うつ病はさまざまな原因で発症します。真面目な性格の人に発症しやすいと言われますが、日常のストレスで発症します。大切なことは、自分の「うつ」状態に早く気づくことです。うつ病になることは決して自分が弱いからではありません。頑張っているからこそ、うつ病になるのです。

自分が「うつ」状態にあるのではと思った方は、ぜひ笠間市立病院の外来でご相談ください。当院の医師は総合診療医であり、うつ病の診療が可能です。病状に応じて、専門医療機関とも連携します。

うつ病の診断に至らなくても、誰かに話すだけで楽になることもあります。どうか一人で抱え込まず、早めに周りに助けを求めましょう。



問　市立病院　TEL.0296-77-0034

かさま健活スタイル

月ごとの強化項目を取り入れて
自分のこころとからだにちょっといい健康づくり



8月の強化項目

食べよう！『笠間市産農産物』



毎月19日は食育の日。旬の笠間市産農産物を1つ購入し、料理を作って、家族と一緒に食べてみましょう。

問　健康医療政策課　TEL.0296-77-9145

※かさま食彩（P21）で、今が旬のとうもろこしを使ったレシピを紹介しています。ぜひご覧ください。

「やさしい保険プラザ　友部店」新店舗　8月下旬オープン！

新店舗には【気軽にお話しできるカウンター席】と、ご予約の方向けの【広めの相談スペース】をご用意しております。
担当者との相談をご希望の場合には、ぜひご予約をお願いいたします。

2011年8月に友部地区にお店をオープンし、今年で12年目を迎えました。スタッフ一同、今後も地域の皆様のお役に立てるよう努めてまいりますのでどうぞよろしくお願いいたします。



やさしい保険プラザ
保険募集代理店　株式会社オールワンエージェント
フェイスブックもご覧ください
住所：笠間市住吉1567-39
TEL：0296-71-9050

新型コロナワクチン接種情報

7月21日現在

追加接種（4回目接種）を行っています

新型コロナウイルス感染症は、高齢者ほど重症化しやすく、また、一定の基礎疾患を持つ方も重症化しやすいことが明らかとなっています。このようなデータや諸外国の動向等を踏まえ、新型コロナウイルスに感染した場合の重症化予防を目的として、４回目接種を進めています。

■接種対象者および接種券の発行

対象者	接種券の発行
３回目接種完了後５か月以上経過した60歳以上の方	**申請は不要です** ３回目接種完了後５か月を目安に順次発送しています
３回目接種完了後５か月以上経過した18歳以上60歳未満で基礎疾患を有する方、その他重症化リスクが高いと医師が認める方	**申請が必要です** 笠間市予約・相談センターへ自己申告により電話で申請してください。その都度発送します

接種対象者が拡大される予定です。詳細は決まりしだい市ホームページでお知らせします。

■接種の予約

集団接種で日時を指定されている方以外は、接種券が届いたら３回目接種完了後５か月以上経過した日程で、集団接種または個別接種の予約が必要です。

接　種	接種会場	予約の方法	ワクチンの種類
集　団	市保健センター （笠間市南友部1966-1）等	・Web予約（24時間対応） または ・笠間市予約・相談センターへ電話予約 TEL.0570-052-567（有料） 午前８時30分～午後５時15分 ※土日祝日も受付可	モデルナ社
個　別	各医療機関	接種券に同封されている医療機関一覧を確認のうえ、医療機関に直接予約	ファイザー社

＊使用するワクチンは供給量により変更となる場合があります。
＊暑さが厳しい時期の接種となりますので、水分補給用の飲み物の用意をお願いします。

■集団接種開設日

接種会場および接種日（午前８時45分から午後４時45分）

場　所	接　種　日		
市保健センター（笠間市南友部1966-1）	８月11日（木・祝）・20日（土）・27日（土）・28日（日）		
	９月 ４日（日）・10日（土）・23日（金・祝）		
市民体育館（笠間市石井2068-1）	８月30日（火）	８月31日（水）	９月 １日（木）

■県の大規模接種会場での追加接種（4回目接種）

・接種日（８月）：毎週水・木・金・土・日曜日（午前９時から午後８時）
・ワクチンの種類：モデルナ社
・予約方法：接種券が届いたら、Web予約または笠間市予約・相談センターへ電話予約
・会場：茨城県庁福利厚生棟（水戸市笠原町978番６）

市ホームページ

※７月21日現在の情報のため変更となる場合があります。最新情報は市ホームページやSNS等でお知らせします。

問 健康医療政策課感染症対策室（地域医療センターかさま内）　TEL.0296-77-9145
笠間市予約･相談センター　TEL.0570-052-567（有料）　集団接種の予約の変更等に関すること

8月の納税等

納期限：8月31日（水）

- ●市県民税（2期）
- ●国民健康保険税（2期）
- ●後期高齢者医療保険料（2期）
- ●介護保険料（3期）

※納期限を過ぎると延滞金が加算されます。早めの納税をお願いします。
※納税は、簡単で便利な口座振替を。
※口座振替で納付の方は預金残高の確認を。

情報 しっとく日和

知って得する暮らしの情報を紹介します。
気になる情報を見つけたら、アクションをおこしましょう。

※イベント等は、新型コロナウイルス感染症の状況により、変更・中止となる場合があります。

日時　場所　¥料金　問問い合わせ　申申し込み

子育て　教育　スポーツ　募集　講演　展覧会　イベント　相談　お知らせ

企画展

どっちがどっち？いわいとしお×岩井俊雄－100かいだてのいえとメディアアートの世界－

子どもたちに大人気の絵本作家・いわいとしおと、メディアアートの第一人者・岩井俊雄は同一人物だった！ その全貌に迫る初の展覧会です。

日 9月19日（月・祝）まで
休 館 日：月曜日　※ただし9月19日（月・祝）は開館
開館時間：午前9時30分から午後5時まで（入場は午後4時30分まで）
入 館 料：一般1,000（870）円／満70歳以上500（430）円／高大生730（610）円／小中生370（240）円
※（　）内は20名以上の団体料金
※夏休み期間を除く土曜日は高校生以下無料
※障害者手帳・指定難病特定医療費受給者証等をご持参の方は無料
※9月15日（木）～19日（月・祝）は満70歳以上の方は無料

WEB予約をおすすめします

県近代美術館ホームページで「日時指定WEB整理券」（無料）を取得された方は優先入場。

問 茨城県近代美術館　TEL.029-243-5111



映像装置としてのピアノ（1995年）

友部駅前フリーマーケット
第4日曜日

日 9月25日（日）　午前9時～午後1時
場 地域交流センターともべ「トモア」まちの広場
問 佐藤（TEL.090-3245-0880）

天狗の郷バザール de いわま
第2日曜日

日 9月11日（日）
午前9時～午後3時
場 地域交流センターいわま「あたご」
問 根本（TEL.090-3009-7883）



朝の時間を有効活用！運動不足の解消にも！
初心者大歓迎！65歳以上のスタッフ、男性・女性関わらず活躍している職場です！
毎日同じルートでマイペースに働けます♪
【資格】18歳以上・要原付免許・未経験者歓迎 ※学歴・職歴・性別一切不問
【給与】5万～15万（配達エリア・部数によって変動）
【時間】2:00～6:00の中で実働2時間程度～【休み】シフト制
佐藤新聞店 【応募】まずはお気軽にお電話下さい 0296-72-0330

くらしの相談

特設無料人権相談

9月21日（水）　午前10時～午後3時
地域福祉センターともべ
問 水戸地方法務局（TEL.029-227-9919）

行政書士無料相談会

9月21日（水）　午後1時～4時
市役所本所
問 茨城県行政書士会（TEL.029-305-3731）

行政相談

9月28日（水）　午後2時～4時
友部公民館
問 秘書課（内線225）

「新・岩間消防署」の建設が始まりました ―安心・安全のまちづくり―

消防署は日々発生する火災、救急、救助等の災害時の活動拠点としての役割を担っています。また、いつ起こるかわからない地震や自然災害等に迅速に対応するため、24時間稼働する施設でもあります。

現岩間消防署は昭和51年に建設され、老朽化が進み、また、訓練施設の不足、女性職員の就労環境の未整備などの問題を抱えているため、業務を継続しながら同一敷地に建て替え工事を行います。

安全に工事を進めていきますので、ご理解ご協力をお願いします。

なお、工事の詳細や状況は、市ホームページでお知らせします。

6月下旬～令和6年3月下旬
笠間市市野谷1542-18
問 消防総務課　TEL.0296-73-0119

国民年金に加入中の方、国民年金に加入される方へ
マイナポータルから国民年金手続の電子申請ができます

対象手続　①国民年金第1号被保険者加入の届出（退職後の厚生年金からの変更等）
②国民年金保険料 免除・納付猶予の申請
③国民年金保険料 学生納付特例の申請

〈メリット〉
- 24時間365日、申請ができます
- スマートフォンから申請できます
- 処理状況も申請結果も確認できます

まずはマイナポータルの「利用者登録」が必要です ➡

マイナポータルとねんきんネットをつなげると、もっと便利です

〈メリット〉
- 日本年金機構からのお知らせをマイナポータルで受け取れます
- 年金記録を確認できます
- 将来の年金見込額を試算できます



問 ねんきんダイヤル　TEL.0570-003-004
※050から始まる電話でおかけになる場合は、TEL.03-6630-2525

※「マイナポータル」とは、行政手続のオンライン窓口です。オンライン申請、行政機関等からのお知らせ受信などのサービスを提供しています。

塗り替え・外装リフォーム専門店
地元×適正価格＝安心

\石岡・小美玉エリア/ 初
外装ショールーム OPEN!
石岡市の塗装屋さん
㈲中嶋塗装工業
石岡本社 石岡市半ノ木14159-5 0299-57-1641 住宅診断・お見積り無料
小美玉店ショールーム 小美玉市羽鳥2727-11 0299-57-2485 中嶋塗装工業 検索

国産品なら 畳工房ニタイラ

他社と比べて下さい 見積もり無料
まだまだ暑い日が続きますね。
お盆明けの予約で 全品10%OFF 8月末まで
畳表替え ……4,500円～
襖張替え ……3,200円～
障子張替え(大)…2,300円(税込)
アミ戸張替え(大)…2,500円(税込)
◎オーダーカーテンもやってます
その他リフォームもご相談下さい。
笠間市小原1216　TEL.0296-77-7845

敬老事業のお知らせ

市では、多年にわたり社会の進展に貢献されてきた高齢者の方々を敬愛し、長寿を祝うため、75歳以上の方を対象とした敬老事業を行っています。

【節目年齢の記念品贈呈について】

敬老事業の対象となる75歳と、伝統的に長寿の祝い（賀寿）とされてきた全ての節目の年齢の方に、市から記念品を贈呈します。

対象年齢	令和４年度贈呈
75歳 【追加】	記念品
77歳（喜寿）	
80歳（傘寿）【追加】	
88歳（米寿）	
90歳（卒寿）【追加】	
99歳（白寿）	
100歳（百寿） ★	記念品 （ほか 国・県から記念品・祝状）
最高齢者 ★	祝状・丸筒・記念品

※節目年齢の対象に、新たに75歳、80歳（傘寿）、90歳（卒寿）を追加しています。
※75歳から99歳までの節目年齢の方へ贈呈する記念品は、市から対象者のお住まいへお送りします。ただし、地区実行委員会からの贈呈を希望する地区には、地区実行委員会から対象者へお渡しします。
★100歳・最高齢者には、市が直接贈呈します。

【敬老祝賀会事業交付金について】

地域活動を支援するため、地区実行委員会が「敬老祝賀会」を開催する場合の費用の一部を助成します。助成額は下記のとおりです。

	令和４年度
助成額	下記の①②の合計額 ①開催割：地区対象者数の30%×2,000円 ②出席割：出席高齢者数×2,000円

※申請には敬老祝賀会の開催が必要です。記念品配布のみでは、対象となりません。
※出席割で積算する出席高齢者数は、敬老祝賀会当日の出席者数となります。

問 笠間地区：笠間支所福祉課（内線72133）
友部地区：高齢福祉課（内線174）
岩間地区：岩間支所福祉課（内線73172）



創業97年 トータルリフォーム
ふすま・障子・クロス・カーテン・網戸・ハウスクリーニング
嶋田畳店
ふるさと納税返礼品提供しています
畳制作一級畳技能士 職業訓練指導員 品質管理責任者
全国畳産業振興会認定 畳ドクター 嶋田和也
〒309-1724 茨城県笠間市大古山72 TEL 0296-77-3091

REFORM RENOVATION
笠間市内の専門業者で安心
ご相談・お見積は無料です。
かさまリフォーム工房
お問合せ・ご相談は 笠間市商工会内 0296-72-0844
笠間市商工会 茨城県笠間市笠間1464-3［受付時間］平日 8:30～17:15

２０２３入学生募集
・公立で授業料が安い！（金属加工科は無料）
・充実の就職指導！
・少数精鋭の授業！
機械システム科 電気工事科 金属加工科
オープンキャンパス開催 【体験型 8/23(火) 見学型 8/28(日)】
茨城県立筑西産業技術専門学院
〒308-0847 筑西市玉戸 1336-54 TEL：0296-24-1714
入試の日程など詳しいことは 学院ＨＰへ

うちの子「結婚」しないのかしら?
独身のお子様の結婚相談承ります
お子様の結婚に関するお悩み、プロの仲人がお答えします。
まずはお気軽に仲人にご相談下さい
029-353-8305
結婚相談所 ムスベル

人生100年時代の「今のうち」の話

お盆会

まもなくお盆。どんなに時代は変わっても、この時期に御先祖様の霊を慰める習慣は大切にされています。普段はひとり暮らしの高齢者の家に、子どもや孫、親族の人が集まり、にぎやかな明かりが漏れている風景を、この季節にはよく見かけます。

家族や親族が一堂に会するのは貴重な機会です。そのときに、これからのことを話し合ってみてはどうでしょうか。もし、ひとり暮らしの親が入院や介護が必要になったら、その費用をどうするのか。すぐに使える預金や保険がどのくらいあって、だれがどう管理するのか。親はずっとひとり暮らしをしたいのか、いずれは施設や別の場所での生活を望んでいるのか。家が空き家になったら、家や土地はどうするか……。

こういう話題を口に出すのは、なかなか難しいことです。日本には言霊（ことだま）といって、縁起でもないことを口にすると、実際にそのようなことが起きるという考えがあります。しかし考えてみれば、家族や一人ひとりのこれからのことを考えるきっかけとなるわけですから、縁起でもないことではありません。家族みんなが安心できるようになるために、御先祖様の前で話し合うのは、親族が集まるお盆だからこそ、できることのように思います。

今年のお盆の過ごし方の一つとして、考えてみてはいかがでしょうか。

問 地域包括支援センター　TEL.0296-78-5871

エコフロンティアかさま監視委員会　実施日：6月30日



- 施設モニタリング、排ガスの維持管理および浸出水の放流について、事業団より説明を受けた。
- 流入水および放流水では、全ての項目で放流基準値を下回っていた。
- ４か所のモニタリング井戸について、環境基準項目ではヒ素、水道水質基準項目では総鉄・総マンガン・一般細菌が基準値を超過した井戸があったが、過去と比較して大きな変動はなかった。

【委員より】総鉄・総マンガンの基準値超過についての質問あり。総鉄・総マンガンは、水道水に適用される水道水質基準項目であり、モニタリング井戸は飲用には供していないため問題はない、と事業団からの回答があった。

- 溶融処理施設の排ガスは、全ての項目で自主管理基準値を下回っていた。なお、自主管理基準値は法定基準値よりも大幅に低い値に設定している。

「浸出水（しんしゅつすい）とは」

最終処分場に染み込み、埋め立てた廃棄物の層を浸透して出てくる雨水などの総称です。

浸出水は地下に浸透しないよう遮水シート等で遮られ、水処理施設に集められます。集められた水は「流入水」、処理後の水は「放流水」と呼ばれ、放流水は市の公共下水道に放流されています。

問 資源循環課（内線129）

この枠に広告を掲載してみませんか？
市民に的を絞った効果的な周知が期待できます　詳細はこちら▶
掲載料金　27,000部発行　広報かさま
小サイズ（45㎜×　85㎜）10,470円／月
大サイズ（45㎜×170㎜）20,950円／月
※消費税10%の場合の料金です。
【問合せ】笠間市役所 秘書課 TEL.0296-77-1101



かさま	TEL.0296-72-5046	ツイッター @kasama_klib
ともべ	TEL.0296-78-1200	ツイッター @tomobe_klib
いわま	TEL.0299-45-2082	ツイッター @iwama_klib

図書館

書籍・CD・DVD

★寄贈資料を受け付けています

笠間市立図書館では、下記資料の寄贈を受け付けています。直接図書館へお持ちください。

・郷土資料（笠間市に関する著書・笠間市にゆかりのある方の著作物）
・３年以内に出版された美品の図書およびコミック等
・音楽ＣＤ（アルバムのみ）
・図書館が指定する資料
　筑波海軍航空隊関係（海軍・特攻）
　地場産業である笠間焼および石材、農産物などに関する資料

≪下記の点をご了承ください≫

※上記以外の資料や資料的価値が損なわれていると判断された資料、傷みや汚れがある資料等は受付できません。
※寄贈いただいた資料の取り扱いは、図書館に一任させていただきます。資料として受け入れできないものは、リユースフェア等で利用者の皆さんへ提供します（返却はできません）。

★各館さまざまな特集展示を行っています

図書館ではいろいろなテーマの本を特集コーナーに展示し紹介しています。定期的に展示替えを行いますので、新たな本との出会いの場として、特集コーナーへぜひお立ち寄りください。

～８月の主な特集～

笠間図書館
「いっしょがいちばん！」（児童）
「むか～しむかし」（一般）
「インドアライフ」（一般）

岩間図書館
「あなたは海派？山派？」（児童）
「キラキラきれいだね！」（児童）
「ＳＦの世界へＧＯ！」（一般）
「アウトドア」（一般）

友部図書館
「おいしく　げんきに！　やさい」（児童）
「失敗は成功のもと」（児童）
「虹色の本棚」（一般）



9月 各館の行事予定



ともべ

◆おはなし会（０歳～３歳向け　午前11時～）
9月　1日（木）、9月15日（木）

◆おはなし会（４歳～小学生向け　午後２時～）
9月　4日（日）〈すみれのWA!〉

◆ギャラリー
◇9月13日（火）～9月25日（日）
「水墨画展示」常陽水墨会
◇9月27日（火）～10月　9日（日）
「作品展示」子ども読書フェスティバル

◆ブックdeトーク（一般向け）
9月25日（日）午後１時30分～３時

かさま

◆おはなし会（０歳～３歳向け　午前11時～）
9月　2日（金）、9月16日（金）

◆おはなし会（４歳～小学生向け　午後２時～）
9月　4日（日）〈語り部の会〉
9月11日（日）〈アイアイ〉
9月18日（日）〈はあとtoはあと〉
9月25日（日）〈ハッピー〉

◆ギャラリー
8月26日（金）～9月27日（火）
いなだこども園　作品展示

いわま

◆おはなし会（０歳～３歳向け　午前11時～）
9月　8日（木）
＊場所：岩間子育て支援センター くりのこ

◆おはなし会（４歳～小学生向け　午後２時～）
◇おはなしのとびら
9月10日（土）〈めだかクラブ〉
9月24日（土）〈お話の会サルビア〉

※各館の行事は、新型コロナウイルス感染症の状況により、変更・中止となる場合があります。

スポーツシティかさま
SPORT CITY KASAMA



地域活性化起業人　清水（しみず）　拓也（たくや）さん

暑い季節がやって来ました！自然の中で遊ぶには一番よい季節ですね。小さい頃、父親にキャンプに連れて行ってもらい、虫を探したり、釣りをしたり、川で遊んだりと自然の中で遊ぶ楽しさを教えてもらいました。自然豊かな笠間で、今度は子どもにもその経験をさせたいです。

さて、暑くなると外に出ることが減り運動不足が気になるという方や、足がむくみ疲労感を感じる方も増えてくると思います。

朝や夕方の涼しい時間以外に、日中のちょっとした時間に自宅でできる、疲労感解消エクササイズを紹介します！足の疲労感を軽減させることで自然と活動量が増え、運動不足解消の土台ができます。



1. 膝を立てる



2. 親指でふくらはぎを押し込む

①ふくらはぎの筋膜リリース

筋膜（きんまく）は、全身の筋肉を覆っている膜です。ふくらはぎの筋膜をリリース（ほぐす）することで、筋肉の動き・血管・リンパ管の循環がスムーズになり、足のむくみや疲労感が改善します。

1．座った状態で膝を立てる。
2．親指でふくらはぎを押し、痛いところや張ってるとこを３～５秒程度押し込む。これを５回ほど繰り返す。
3．同じように反対の足も行う。少し痛いくらいが程よい強度です。

②バランス改善エクササイズ

バランスは動きの基礎となる能力です。バランスだけではなく股関節周辺の柔軟性や連動性を高めるエクササイズなので、ケガの予防、代謝向上によるダイエット効果、疲労感の軽減などにも繋がります。

1．足を腰幅に開く。
2．上半身の前傾と一緒に片足を挙げる。
3．頭から足まで一直線のところで１～２秒程度キープする。
4．左右交互に10回を目安に行う。



2. フィニッシュ（正面）



1. スタートポジション



2. フィニッシュ（横向）

問　生涯学習課（内線391）

このエクササイズは、地域交流センターいわまで行っている腰痛予防教室でも実施しています。ストレッチのほか、身体を機能的に動かす種目も入れて、腰痛予防だけでなく日常生活を豊かにすることを目的とした内容で、水曜日と金曜日の週二回実施しています。金曜日は比較的参加者に余裕がありますので、ぜひご参加ください。実施日などの詳細は、地域交流センターいわまのホームページをご覧ください。

地域活性化起業人とは

６か月以上３年以内の期間で民間の企業から派遣され、地方圏への人の流れを創出することを目指して、地域独自の魅力や価値向上、地域経済の活性化、安全安心につながる業務に従事します。

スポーツコミッション KASAMA

笠間を再発見

reDiscover Kasama!

第3回
天狗とハイキング

グローバル枠採用の
笠間市広報スタッフ
ナターリアが笠間の魅力を
紹介します。

文｜ザグミョンノワ・ナターリア
問い合わせ｜笠間市秘書課
（内線225）



御朱印書きに挑戦

９年前、笠間市に初めて来たとき愛宕山に登り、愛宕神社にあった天狗の大面やお守りを見てはじめて天狗のことを知りました。

最近は、「いわまの伝え話」という本を読んだり、笠間チャンネルで「笠間の民話」の動画シリーズを見たりしながら天狗の勉強をしています。昔、岩間山といわれた愛宕山には、天狗が暮らし、修行をしていたそうです。本で読んだ「天狗のすもう」の話ではまるで合気道のような技が出てきてびっくり！

愛宕神社は天狗を祀っていると思っていましたが、神社の方に聞いてみると、実は愛宕神社は、日本三大火防神社の一つで、その奥にある飯綱神社で十三天狗を祀っているのだそうです。「ずらりと並ぶこの小さな建物は何だろう」と気になっていましたが、十三天狗の祠だそうです。謎が解けました！ちなみに飯綱神社は、とても珍しい祭り「悪態まつり」で有名だと知りました。



愛宕神社に飾ってある天狗の大面

愛宕神社でいろいろな話を聞いた時、社務所で御朱印書きに挑戦させてもらいました。漢字のバランスが難しくて上手に書けませんでしたが、普段できないありがたい経験でした。

その後、天狗が修行をした山はどんなところなのかを確かめるために、「笠間・吾国愛宕ハイキングコース」を歩いてみました。高い木のトンネルを歩き、鳥の声に癒されながら、天狗の動画で聞いた歌を口ずさんでいました。南山広場まで歩いて、足は疲れましたが、心はリフレッシュできました。今度はちゃんとしたハイキングシューズを履いて、全コースにチャレンジします。



十三天狗の祠

笠間には伝え話がたくさんあるようです。地元の民話や伝説を覚えると、伝統や歴史が理解できるだけでなく、私のような外国人との話題にもなります。皆さんも民話に触れる機会や市内でのハイキングについて「＃笠間市民ニュース」でぜひ教えてください。



南山広場からの風景

市のホームページではこの記事を英語で読めます。
WEB版（日本語・英語）▶

市の話題やニュースをSNSでシェアしよう！
＃笠間市民ニュースの詳細▶

英語でなんて言う？

今回は「愛宕山」と「愛宕神社」を英語で覚えましょう！

「愛宕山」＝「Mount Atago」

書く時は、「Mt. Atago」と短く書くことが多いです。「山の名前」ではく、「山」を表す時は、「mountain」という言葉を使います。

「愛宕神社」＝「Atago Jinja Shrine」

「Shrine」は「神社」という意味です。人によっては、「Jinja」を言わず、「Atago Shrine」と言う時もあります。

このページは、日本語を勉強中の方も楽しめるように、「やさしい日本語」を意識してつくっています。

かさまのれきし

第67回



双体道祖神

笠間藩の参勤交代

参勤交代とは、江戸幕府が武家諸法度に規定した制度です。藩主が江戸と領地を一年交代で行き来し、正室と嫡子は常に江戸住いというものでした。

笠間藩の参勤交代は、通常六月に参府（江戸に行くこと）、翌年六月に暇が出て笠間へ帰り、江戸と笠間を行き来しました。江戸に出る経路は府中・水戸街道経由の東道中と小山・日光街道経由の西道中がありました。両道中とも原則二泊三日でしたが、西道中の方が一一キロメートル長いので、三泊の時もありました。西道中は笠間藩領の岩瀬・真壁を通り、結城と杉戸（埼玉県杉戸町）に宿泊しました。

牧野氏笠間藩三代藩主貞喜は、寛政九年（一七九七）五月二十八日早朝に笠間を出発、宍戸宿の大和田家で最初の休憩をとり、次いで岩間宿の本陣小沼家で休み、昼食は府中（石岡市）本陣の矢口家で、中村宿（土浦市）の本陣川村家に宿泊しました。翌二十九日は小金に宿泊、六月朔日正午頃日比谷の上屋敷に到着しました。供侍一〇六人、藩主以下一三〇人の行列でした。前藩主貞長の時期は、二五〇人を超えていましたが、財政難により一〇〇人ほど少なくしました。貞喜の時期、参府は丑卯巳未酉亥の年でした。

笠間藩牧野家の上屋敷は日比谷御門内、中屋敷は浜町、下屋敷は小なぎ沢・深川大和町にありました。

寛政期以降は、東道中の使用が多くなりました。笠間城下を出て、大和田町・裸町（花香町）・下市毛村から手越村を通り、八反山を越えて宍戸に至る街道は、江戸時代の風情を残し、府中街道とか江戸道と呼ばれました。手越地区の街道筋には馬頭尊・如意輪観音像・十九夜供養塔・鬼子母神像などの石仏・石塔が多く見られます。

手越では嘉永元年（一八四八）に宇津惣右衛門が陶器製造を始め、現在の三宅陶園・大津晃窯・三禄陶園がその伝統を受け継いでいます。また、陶の里では、八・九人の陶芸家が作陶に励んでいます。ガラス工房などもあり、芸術村の趣があります。

くねくねした手越街道を進むと、東性寺（真言宗豊山派）や鬼渡神社を左右に見ながら八反山の山道に差し掛かります。その入口に双体道祖神が立っています。駒形の石に女神が銚子を手に、男神が杯を持って二人寄り添った微笑ましい像です。道祖神は、村や家に疫病や悪霊が入ってくるのを封じる神で、サエノ神とかドウロク神とも呼ばれて信仰されてきました。旅の安全無事も祈願しました。

昨秋、この街道の近くに「道の駅かさま」が開業し、大変な賑わいを見せています。静かな手越・八反山道とは対照的です。八反山の山路は薬研状で江戸時代のままです。コロナ退散を道祖神に祈り、小鳥のさえずりを聴きながら山林浴をしてみましょう。

（市史研究員　南　秀利）

問　生涯学習課（内線382）



毎月19日は食育の日

かさま食彩

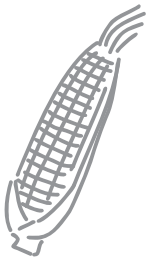
笠間市ヘルスリーダーの会

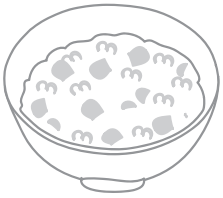
家族と一緒に囲む食卓で
試してみたいレシピを
笠間市ヘルスリーダーの会
より紹介します。

あま～い！ 旬のとうもろこしごはん

●材料（2合分　※おおよそ4人分）

- 米 …… 300g（2カップ）
- 水（米の重量の1.3倍）…… 400mℓ
- とうもろこし …… 1本
- 塩（小さじ1／3）…… 2g





※炊飯器でもスイッチひとつで簡単に炊くことができます。

●作り方

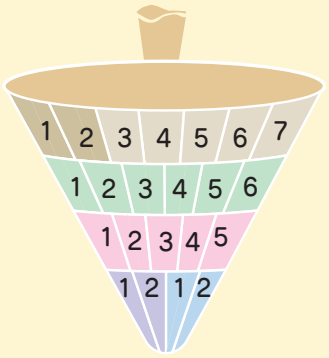
❶米を研ぎ、とうもろこしを実と芯に分ける。
フライパンに米、とうもろこしの実と芯、水を入れ蓋（ふた）をする。（とうもろこしの実と米は混ぜない。）
沸騰するまで強火にかける。
❷沸騰したら、沸騰が続く程度の弱火で10分間加熱する。
❸火を止めて蓋をしたまま15分間蒸らす。
❹蓋を開け、とうもろこしの芯を取る。
❺最後に塩を加え、混ぜてできあがり。

問 保健センター　TEL.0296-77-9145

●栄養成分（150gあたり）

エネルギー	272kcal	炭水化物	60.6g
たんぱく質	5.6g	食物繊維	1.5g
脂　質	1.3g	食塩相当量	0.5g

…… 食事バランスガイド ……



主食（ごはん、パン、麺）	2sv
副菜（野菜、きのこ、いも、海藻料理）	0sv
主菜（肉、魚、卵、大豆料理）	0sv
牛乳・乳製品	0sv
果物	0sv

詳しくは 食事バランスガイド 検索

“共食”をしよう！

共食とは誰かと一緒に食事をすることをいいます。



夏休み期間に入り、家族などがそろうことや大切な方と食事をする機会が増えます。誰かと一緒に食事をすることで普段の食事がより一層美味しく感じられ、食べる意欲も増しますね。感染症予防対策をしながら、楽しく食卓を囲みましょう。

笠間市ヘルスリーダーの会では、簡単におうちで作れるレシピ動画を掲載中！
こちらからアクセス！
URL　https://youtu.be/10RmUHx1D0E

YouTube「チャンネル笠間」

最近のまちの話題をお届けします

HOT PEOPLE

3 陸上日本選手権で笠間市出身選手が活躍

6月に大阪で開催された「第106回日本陸上競技選手権大会兼オレゴン2022世界陸上選手選考会」の男子400m決勝で、佐藤風雅（さとうふうが）選手（那須環境・友部中学校出身）が45秒49で優勝、男子1500m決勝では飯島陸斗（いいじまりくと）選手（阿見AC・友部中学校出身）が3分43秒17で2位入賞を果たしました。

佐藤選手はこの優勝で、7月15日から24日まで米国オレゴン州で開催された「第18回世界陸上競技選手権大会」の400mと4×400mリレーに出場しました。

世界の舞台での活躍を期待し、これからも皆さんで応援していきましょう！



飯島選手（左から2番目のゼッケンNo.133）



佐藤選手

1 パラクライミングで世界大会優勝！

7/14

市内在住の大沼和彦（おおぬまかずひこ）さんが、パラクライミングの世界大会「ワールドカップパラクライミング」の上肢機能障害AU1クラスで優勝し、市長に報告しました。

大会はオーストリアで6月21・22日に開催され、大沼さんは日本代表として出場。

予選をトップで通過し、決勝も2位と大きく差を広げ見事優勝されました。

大沼さん、優勝おめでとうございます！


（左）大沼さん

2 侍ジャパンU-12代表として世界に挑む

6/24

WBSC世界野球ソフトボール連盟主催の「第6回WBSC U−12ベースボールワールドカップ」の日本代表選手に選出された笠間小学校6年の杉田元一郎くんが、市長に代表選出を報告しました。

笠間から世界に羽ばたく選手がまた一人誕生しました。活躍が楽しみですね。

皆さんで杉田くんを応援しましょう。



（左）杉田くん

4 笠間市選挙管理委員会委員と同補充員を紹介します

6/6

笠間市選挙管理委員会委員の任期満了に伴い、委員長　高橋上さん（新任）、委員長職務代理者　井口清さん（再任）、委員　鈴木佐知子さん（再任）、委員　藤﨑克久さん（新任）の４名が同委員に就任しました。

また、笠間市選挙管理委員会補充員に、瀧本一さん（新任）、廣澤敬さん（新任）、福田紀子さん（新任）、久野穣さん（新任）の４名が就任しました。

【組　　織】選挙管理委員会は、議会で選挙された４人の委員で組織される機関です。

また、議会は委員の選挙の際、同時に委員と同数（４人）の補充員を選挙しなければなりません。

【任　　期】６月６日から４年間

【主な職務】市長、市議会議員、財産区議会議員の選挙管理や、国政選挙や県知事、県議会議員等の選挙事務を行います。


高橋委員長


井口委員長職務代理者


鈴木委員

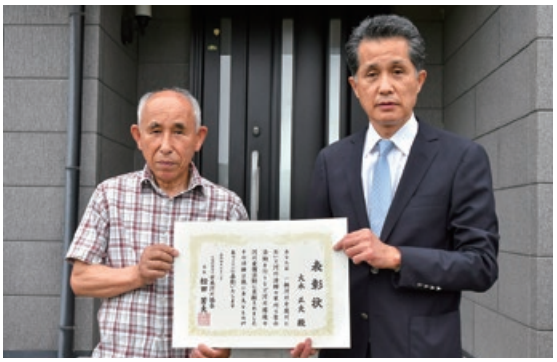

藤崎委員

5 河川愛護活動に対し受賞

6/24

市内在住の大木正夫さんが、公益社団法人日本河川協会の令和４年度河川功労者を受賞され、市長から表彰状の伝達を行いました。

大木さんは長年にわたり、片庭川において定期的に法面や河川敷部分の清掃・草刈等を行い、河川愛護活動に貢献してくださいました。


（左）大木さん

7 笠間市等公平委員会委員の紹介

6/23

６月23日付で、市村勝巳さん（新任）が笠間市等公平委員会委員に選任されました（任期：６月23日から４年間）。

公平委員会の委員は、人格が高潔で、地方自治の本旨および民主的で能率的な事務の処理に理解があり、人事行政に関し識見を有する人の中から選ばれます。主に、職員の勤務条件に関する措置の要求および職員に対する不利益処分についての審査請求を審査し、これについて必要な措置を講ずるなどの事務を処理します。


（左）市村さん

6 笠間市監査委員の紹介

6/23

６月23日付で、齋田陽介さん（新任）が監査委員に選任されました（任期：６月23日から４年間）。

監査委員は、人格が高潔で、市の財務管理や事業の経営管理その他行政運営に関する識見を有する人および市議会議員の中から選ばれます。主に、市の財務に関する事務の執行と市の経営に係る事業の管理が合理的かつ適正に行われているか監査します。


（左）齋田さん

コンデキ

こんな出来事ありました

1 特定外来生物オオキンケイギク抜き取り作戦を実施しました

5/28

市民団体と協働で、特定外来生物「オオキンケイギク抜き取り作戦」を実施しました。

晴天の中、笠間東工業団地を主会場とし、その他市内で確認されている場所を７班に分け、総勢132名で、118袋、合計500kgを抜き取ることができました。

毎年抜き取りしている場所では、年々減少しています。

ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。





自宅の庭で見かけたら駆除しましょう。
〈駆除方法〉
①根ごと引き抜いて、袋に入れて数日間天日にさらして枯らす
②可燃ごみとして出す
〈オオキンケイギクの特徴〉
・１つの株から複数の茎が束になって生える
・高　さ　30～70㎝
・花　期　５～７月
・頭状花　直径５～７㎝　黄橙色

2 小野友五郎の活躍を知ってほしい

6/6

笠間ライオンズクラブより、図書「咸臨丸にかけた夢」を100冊、市に寄贈いただきました。

本は、市内の小中義務教育学校、高校、図書館にそれぞれ置かれています。皆さんもぜひ読んでみてください。



笠間ライオンズクラブの皆さん

3 岩間第三小学校フリー参観日

6/24

岩間第三小学校で、朗読家、読み聞かせ団体、歯科衛生士、栄養教諭などを招き「本物」を体験する授業が行われました。

５・６年生は東日本で初となる、日立製作所ラグビー部選手によるキャリア教育講話と実技を体験しました。

この日は保護者が授業中だけでなく休み時間なども選んで参観できるフリー参観日。駐車場等の案内係として学校支援ボランティアも活躍していました。



子どもたちと日立製作所ラグビー部の皆さん

第19回スナッグゴルフ対抗戦JGTOカップ全国大会 in 西郷村　結果について

第19回スナッグゴルフ対抗戦JGTOカップ全国大会 in 西郷村が、７月17日（日）にグランディ那須白河ゴルフクラブ（福島県）で開催されました。６月の県予選会で上位入賞した市内４校（チーム）を含む全23チームが出場し、熱戦を繰り広げました。

友部小学校が優勝、北川根小学校が準優勝しました！他のチームも健闘しました。結果は以下のとおりです。

優　勝：友部小学校（79ストローク）
準優勝：北川根小学校（80ストローク）
第７位：岩間第三小学校（84ストローク）
第９位：宍戸小学校（86ストローク）



※順位については、１チーム６名以下が９ホールをプレーし上位３名の合計ストロークで順位を決定します。

6 市指定天然記念物「吾国山のカタクリ群生地」の指定地変更

6/28

「吾国山のカタクリ群生地」（福原地内）は、昭和58年４月19日に市指定天然記念物として指定され、福原・田上地区の田上神社氏子の皆さんにより維持管理されてきたおかげで、山頂に向かう北側斜面で群生が拡大しています。

このため、現況に合わせて指定範囲の変更を行い、カタクリの適正な保護を図るものです。

カタクリは４月初旬頃に葉を広げ、淡い紅紫色の花を咲かせます。来春には、ぜひ可憐な花を楽しんでいただくとともに、カタクリの保護にご協力をお願いします。



吾国山のカタクリ群生地

5 株式会社栃雪からの寄附

6/7

安居地区に事業所のある株式会社栃雪（とちゆき）から100万円の寄附をいただきました。

創立70年の節目にあわせ、事業所のある市町村への地域貢献としていただいたもので、寄附金は本市の「栗の産地づくりの推進」に活用させていただきます。

ご厚意に感謝申し上げます。



（写真左から）山口市長、株式会社栃雪 町井代表取締役

7 第21回 全国こども陶芸展inかさま

応募総数1,325点の中から、入賞作品として151点が選ばれ、笠間市内の小中義務教育学校からは73点が入選しました！

８月31日まで茨城県陶芸美術館で全応募作品を展示しています。ぜひご覧ください！（こども陶芸展作品展示エリアは入場無料）

●市内小中学校入賞者（敬称略）

A部門（小学1～3年生）

◆特別賞 茨城工芸会長賞
稲野邉琉生（笠間小3年）

◆特別賞 笠間焼協同組合理事長賞
大津 翔（笠間小3年）

◆特別賞 笠間焼伝統工芸士会長賞
佐々木勇人（岩間二小3年）

◆優秀賞
黒澤 駿介（北川根小3年）
藤枝 えま（北川根小3年）
米川 実花（北川根小3年）
小仁所泉実（岩間一小3年）
菅谷 慶斗（岩間三小3年）

◆選奨
小峰優希人（笠間小3年）
石塚 礼桜（宍戸小3年）
浦井 智晴（宍戸小3年）
堀江駿之介（宍戸小3年）
大越 爽汰（北川根小3年）
直江 咲稀（北川根小3年）
宮原 宏汰（北川根小3年）
石井 徹真（大原小3年）
柴沼 花帆（大原小3年）
角田 青（大原小3年）
大森 陸久（岩間一小3年）
藤枝 充（岩間一小3年）
小磯 獅鳳（岩間二小3年）
河原井心陽（岩間三小3年）
若菜 徠璃（岩間三小3年）

B部門（小学4～6年生）

◆特別賞 笠間焼協同組合理事長賞
上原 月凛（友部小6年）

◆優秀賞
加倉井勇真（友部小6年）
小林 海輝（友部小6年）
鈴木 和心（友部小6年）
豊田まどか（友部小6年）
藤田 功史（友部小6年）
佐久間 葵（友部二小4年）

◆選奨
五味田 怜（笠間小4年）
軽部 花珂（稲田小4年）
袖山 愛（稲田小5年）
石崎 華帆（友部小6年）
岡部 咲和（友部小6年）
川島 彩来（友部小6年）
郡司 乙芭（友部小6年）
佐々木莉愛（友部小6年）
寺嶋 らこ（友部小6年）
橋本 琉偉（友部小6年）
細野 仁（友部小6年）
松井漣之介（友部小6年）
渡邉 紗衣（友部小6年）
浅野 花歩（友部二小4年）
石井 望結（友部二小4年）
鎌倉 遙大（友部二小4年）
杉山 美音（友部二小4年）

C部門（中学生）

◆特別賞
茨城県陶芸美術館長賞
鈴木 悠斗（友部中3年）

◆特別賞 茨城新聞社長賞
鈴木 美海（笠間中2年）

◆特別賞
茨城県立笠間陶芸大学校長賞
菊地 真尋（笠間中3年）

◆特別賞 茨城工芸会長賞
新川蒼一郎（みなみ学園9年）

◆特別賞
笠間焼伝統工芸士会長賞
森田 寧萌（みなみ学園8年）

◆優秀賞
赤尾杉 真（笠間中2年）
蘭部 舞夢（笠間中2年）
福野 裕悠（笠間中2年）
黒澤 優仁（笠間中3年）
長谷川湖春（笠間中3年）
鈴木ほのか（友部中2年）

◆選奨
飯島 聖（笠間中2年）
鵜井 利有（笠間中2年）
太田 葵翔（笠間中2年）
菊池 隼人（笠間中2年）
小林 諒晴（笠間中2年）
小柳いぶき（笠間中2年）
箱崎 翔大（笠間中2年）
諸星 悠馬（笠間中2年）
大津 愛莉（みなみ学園7年）
仁平 彩海（みなみ学園7年）
永堀 司（みなみ学園8年）
岡崎 心星（みなみ学園9年）
小澤 愛瑠（友部中3年）
吉岡 仁胡（友部中3年）
名畑 来美（岩間中3年）



C部門 茨城県陶芸美術館長賞
鈴木 悠斗さんの作品

～市職員が国の業務にも携わっています～

国派遣職員からの声

笠間市では、職員の人材育成や研鑽、人事交流などを目的として、毎年度、国や県などへ市職員を派遣しています。
今回は、国の環境省・総務省消防庁・スポーツ庁へ派遣されている３名に話を聞きました。
派遣先では、国の職員だけでなく、全国の自治体から派遣されている職員の皆さんとともに業務にあたっています。
そして、さまざまな立場の職員と接する中で、笠間市職員としての自覚、自信を持って取り組んでいます。
笠間市に戻ってからも、国での業務経験を活かしてくれることでしょう。期待しています！



清水（しみず）　和晃（かずあき）さん
（環境政策課付）

■派遣先：環境省 大臣官房 地域脱炭素政策調整担当参事官室

派遣先では、主に自治体の公共施設に太陽光発電設備導入を推進する業務に携わっています。

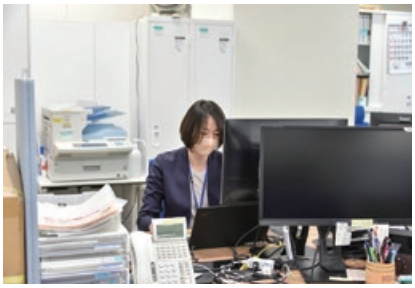
笠間市も脱炭素社会の実現をめざして取り組みを進めていますので、環境省の取り組みと共通する部分があると思います。

業務中は、市職員としての目線を忘れないようにしています。また、新しい取り組みが多いため、職場全体がモチベーションを上げて取り組んでいこう、という雰囲気があります。



業務中の様子

■派遣先：総務省消防庁 国民保護・防災部 防災課 地域防災室



業務中の様子

派遣先では、主に消防団の広報を担当しています。特に若者や女性に興味を持ってもらえるような発信を行っています。

災害発生時の応急体制などでは職員間の連携がとても重要なので、日頃から職員同士のコミュニケーションを大切にしています。全国各地から職員が派遣されているので、それぞれの地域の話が聞けて有意義です！



栃本（とちもと）　麻美（あさみ）さん
（消防総務課付）



山本（やまもと）　裕巳（ひろみ）さん
（生涯学習課付）

■派遣先：スポーツ庁 参事官（地域振興担当）付 施設整備係

派遣先では、主に学校や社会体育施設の新築・改築に対する支援業務を行っています。また、昨年笠間市も受賞した「スポーツ・健康まちづくり」優良自治体表彰制度も担当しています。

業務では、自治体としてどう考えるか意見を求められることもあります。



室伏スポーツ庁長官（右端）との意見交換の様子

今年度の派遣先

【　国　】環境省、総務省消防庁、スポーツ庁
【茨　城　県】道路建設課、水戸土木事務所、水戸県税事務所、県立中央病院、県防災航空隊
【関連団体等】茨城県後期高齢者医療広域連合、笠間地方広域事務組合、一般財団法人笠間市農業公社、笠間市台湾交流事務所、株式会社道の駅笠間、笠間栗ファクトリー株式会社　など

※過去の派遣先：経済産業省、総務省、内閣府、観光庁、JETRO茨城、茨城県各部署、JR東日本水戸支社　など

問　秘書課 人材育成推進室（内線552）

HAPPY BIRTHDAY

はじめてのお誕生日 1歳

かさまぽけっと KASAMA POCKET



大好きだよ！

5月生まれ 吉田（よしだ） 早那（さな）ちゃん

母：沙織（さおり）さん



ずーっと仲良し姉妹♡
元気一杯あそぼーね！

6月生まれ 改田（かいでん） 結香（ゆいか）ちゃん

母：ともみさん　姉：楓香（ふうか）ちゃん　父：優弥（ゆうや）さん



兄弟仲良く
元気に育ってね♡

6月生まれ 倉持（くらもち） 璃夢（りずむ）くん

兄：来夢（らいむ）くん　母：幸恵（ゆきえ）さん

はじめてのお誕生日について

こちらのコーナーでは１歳のお誕生日を迎えたお子さんの写真を保護者の皆さんからご提供いただき掲載しています。
写真の提供方法につきましては、毎月保健センターで行う一歳児相談のご案内と合わせて通知します。

問 秘書課（内線225）

第６回全国こども絵画コンクール in かさま

全国の小中学生による力作が展示されています。ぜひご覧ください。

【期　間】９月25日（日）まで
※月曜日休館
（９月19日（月・祝）は開館。
９月20日（火）は休館）

【場　所】笠間日動美術館　企画展示館２階
（笠間市笠間978-4）

問 笠間日動美術館　TEL.0296-72-2160



展示の様子

笠間市ダイバーシティ推進キックオフイベント

令和4年度　ダイバーシティ＆インクルージョン推進講演会

ダイバーシティ笠間の実現を目指して！

10/16 SUN

13:30~15:00（12:30～開場）

in 笠間公民館　大ホール（笠間市石井2068-1）

第1部　セレモニー

13:30　開会
13:30～13:40　市長あいさつ
13:40～13:50　宣言書交付式

笠間市は、ダイバーシティ社会の実現に関するさまざまな取組を進めるにあたり、取り組むべき方針を定め、茨城県内の自治体として初めて、「いばらきダイバーシティ宣言」に登録しました。
（令和3年10月19日）

笠間市の宣言内容はこちら▶



年齢や性別、国籍、障がいの有無などにかかわらずみんなが活躍できるダイバーシティ社会を目指しましょう！

第2部　トークショー

14:00～15:00　トークショー・質疑応答
15:00　閉会

LiLiCo流 幸せのつかみ方

ゲスト：LiLiCoさん
（映画コメンテーター・タレント）
対談者：高木圭二郎氏
（フリーアナウンサー）



スウェーデンのストックホルム生まれで、スウェーデン人の父と日本人の母を持つ。18歳の時に来日し、1989年から芸能活動をスタート。TBS「王様のブランチ」の映画コーナーや、J-WAVE「ALL GOOD FRIDAY」のナビゲーターを担当するほか、声優やナレーション、女優として映画やドラマ、ミュージカルに出演するなどマルチに活躍する映画コメンテーター。

申込開始日・申込方法　9月6日(火) 10:00～

いばらき電子申請・届出サービス（右の二次元コード）
またはFAX（029-233-1330）による申込みのみ

参加定員　定員500名
先着順。定員になりしだい、受付を締め切ります。

参加費　参加無料です！
当日の入場には観覧券が必要です。
観覧券に氏名・住所・電話番号を記入して当日お持ちください。
（10月中旬までに郵送予定）

申・問　茨城県ダイバーシティ推進センター「ぽらりす」
〒310-0011　茨城県水戸市三の丸1-5-38
TEL：029-233-3982　FAX：029-233-1330　Eメール：sankaku@pref.ibaraki.lg.jp

主催：茨城県ダイバーシティ推進センター・笠間市

人口と世帯数

常住人口 7.1 現在
（　）内は前月比較

●人　口：72,201人（＋　20人）　●世帯数：29,441世帯（+65世帯）
男：35,337人（＋　19人）　●6月の出生数：33人
女：36,864人（＋　1人）　●6月の死亡数：73人

※令和2年国勢調査の確定値が公表されたので、数値を更新しています。

○広報かさまに掲載されているあなたの写真を差し上げます。お問い合わせは秘書課（内線225）まで。
○市ホームページでは、行政・災害などのさまざまな情報をお届けしています。
https://www.city.kasama.lg.jp/

マチイロ　広報かさまがスマートフォンで読めます　マチイロ

ebooks　かさま ebooks

令和4年8月4日発行

発行：笠間市市長公室秘書課
〒309-1792
茨城県笠間市中央三丁目2番1号
℡：0296(77)1101　FAX：0296(78)0612
℡：0299(37)6611（岩間地区）
E-mail　info@city.kasama.lg.jp